

種 目：沢登り

山 域：東山・皆込谷

場 所：鳥取県

日 時：8/30

天 候：曇り / 雨

メンバー：石野・横小路・大塚・
田代・大本

当初は大山の甲川の遡行を2日で行う予定だったが、あいにくこの夏は天候恵まれずに日曜日が天候芳しくない予報だったので、急遽予定変更で日帰りで行きたかった東山の皆込谷に変更した。

この沢も今夏はよく雨が降り水量申し分なく、とてもスリリングで楽しめてモノノケのような大自然と同化できる素晴らしいひとときを過ごせた。この一週間下界で体にまとわりついたろくでもないホコリが全て洗い流されて無菌体でこの素晴らしい沢に同化する。

国道29号線の岩谷堂の信号を左に入るとすぐに皆込谷に入る林道が右にあり突き当たりに車を止めることが出来る。早速に沢に入って行くがなかなか水量も豊富で楽しませてくれる、釣り人と2人出会うがイワナが釣れるとのこと



である。

遡行途中で自称沢釣り師の横さんが竿を出す手応えがない・・・水温が低いせいか良い餌がないとのことである(残念(>_<))

アクシデント発生と言えば、大本がちょっとヤバイかなあというナメ滝で見事に片足を滑らせてダイナミックに滑り台・・・まあ擦り傷だけで済んでよかった(^_^)。続くヘツリでも足を滑らせて頭まで沈没(^_^;)・・・ごくろうさんです。

恵ちゃんはロープしてもらっているのに遊んでいるのか本流にまとも流されて「恵の滝登り？」が二回もあり楽しんでいた?(^o^)

40mの素晴らしいゴルジュ帯に流れ落ちる滝を攻めたかったが水量が多すぎてとても挑戦出来なかった、しかしこんな時こそなんとかルート工作してショルダーもどきでジャンピングで穴空けしてピトンを打ち込んで開拓したいものである(こういう身近な所でのチャレンジが次ぎに利を生むのである)。

最後は低山あれば言えの行程でヤブコギの連続で難とか今年の3月に山スキーできた尾根にたどり着きもう一台の車をデポして置いた場所にドンピシャにたどり着いた。



大本、究極のヘツリだ！



ヘツリ失敗、ドボンの大本



流される、恵ちゃん



頑張る大本



大本、ナメ滝滑り落ちる



冷え～っ、冷たいよ～(>_<)



強引に攀じ登る大本



まともにシャワーを浴びる私



ああ、楽しかった(^o^)